

ふたばこども園

園 便 り 7 月 号

令和 7 年 7 月 1 日 発行

文 責 副園長 松島 正和

ふたばっ子



あ さ が お

園のさまざまな活動へのご協力ありがとうございます

今年の梅雨は、豪雨が続いたかと思えば一転して猛暑が続くという、気温の変化が激しく体調管理の難しい梅雨でした。気象庁によると九州北部は6月27日に梅雨明けしたとの発表もありましたが、これは平年どころか統計史上最も早く、しかも6月中の梅雨明けも初めてだそうです。うっとおしい梅雨が明けるのはよいのですが、そうなると猛暑の期間がより長くなることになるので、それはそれでまた悩ましいものですね。園でも熱中症対策をより強化してまいりたいと思います。

さて、早いもので令和7年度が始まり3ヵ月が経ちました、園では18日が一学期の終わりの日となり、1号園児は夏休みに入ります。保護者のみなさまには園行事に限らず様々な取り組みへのご協力ありがとうございました。感染症や熱中症、水の事故などに気をつけて、夏本番を楽しんで欲しいと思います。

旭学園通り東側駐車場について

旭学園通り東側駐車場は、でこぼこの状態が続いていて大変ご迷惑をおかけしています。各種アンケートでも必ず上位にご意見をいただく案件ですが、実は、この土地の所有者及び管理者は佐賀女子高校です。園の行事のたびに借用のお願いをして、利用させていただいています。また、園児の送迎等での通行や駐車については、暗黙の了解として利用させていただいています。そのため、園が勝手にアスファルト整備等を行うことはできません。これまで使用頻度が一番多い園が、補修の伺いを立て、年2回（予算上）の補修を行っています。1回の補修で50万円程度はかかりますので頻繁に行うことはできません。保護者の皆様もこうした状況をご理解いただき、送迎の際は安全に気をつけて、できるだけ地面が荒れないようにそ〜っと運転していただくようお願いいたします。今後、梅雨明けに1回目の補修、整備を行う予定です。

佐賀農業高校で年長さんが田植え体験を行いました

6月25日（水）は、白石町にある佐賀農業高校まで年長さんがでかけ、田植えや動物とのふれあい体験を行いました。当日、女子高の大型バスを借りてみんなで出かけたのですが、途中がすごい雨で、できるかどうか心配でした。でも到着後次第に雨もやみ、ほぼ予定したプログラムを行うことができました。佐賀農業高校さんとは毎年このふれあい体験を行っており、お互いにとても良い経験となっています。秋には稲刈り体験も予定していますが、本当に多くのみなさまに支えられて、園児たちがすくすくと育つのを大変ありがたく思っています。



衛生診断を定期的に行っています

たくさんのお子さんをおあずかりする本園では、毎年ダスキンさんをお願いをして定期的に衛生診断を行っています。給食を作る調理室と、もも組の調理コーナーを検査していただくのですが、前回調査に続き、日々清掃が徹底され清潔に維持管理されているとの評価をいただきました。衛生管理には給食室の職員だけでなく、すべての職員が心がけていることですが、このようにきちんと専門家に見ていただきご意見をいただくことは我々としても安心感に繋がります。いくつか改善点も示していただきましたので、さらに安全に給食を提供できるようこれからも心がけてまいります。

保護者引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました

6月5日（木）に実施しました引き渡し訓練につきましては、お忙しい中ご協力本当にありがとうございました。保護者様に行ったアンケートでは大変評価いただくご意見が多かったのですが、いくつか今後検討する必要のあるご意見もいただきましたので、現在の園の考えを回答させていただきます。

- 設定の問題もあるかと思いますが、コドモンでの配信では、いつ通知が来たか、気づきにくいというのが正直な感想です。非常時はこまめに確認をするかもしれませんが、仕事中は携帯をすぐ確認できない方も多いかと思ひますし、コドモンでの配信というのはちょっと不安が残りました。
- 機能的に難しいとは思ひますが、コドモンの通知で、非常事態の時のアラートだけ違う音で通知しても

らえるような機能があればありがたいなと思いました。

→ ありがとうございます、実際災害のおきかねない状況の連絡はコドモンで行うほかはないというのが現状です。今回はお知らせしてから30分してお迎えのない場合は電話での連絡としておりました。より確実にお伝えできる方法がないか今後も検討してまいります。

○ 駐車場の混雑での誘導が気になりました。保護者、園児が行き来する通路を指定されてたほうが接触事故がよりおきないかなと。駐車時に通行されてる方々に対してすごく気を使いました。

→ ありがとうございます、確かに駐車場内での通行に気を使われる場面もあったと思います。園内で共有し今後検討してまいります。

○ 保護者への発令時間は、事前に何時何分か決めていれば、事前に教えて頂けると助かります。

(例：年少15：15、年中15：30、年長15：45等) 15：00～15：45の間、連絡を待つだけしかできず、仕事等他の事ができません。時間がもったいなく感じます。職場や家からのルートや、その所要時間は発令時間が事前に分かっても変わらないため、訓練の目的は達成されると思います。

→ ありがとうございます、今回の訓練はできるだけ実際に即して行うことを基本としました。ですの
で「普段通りの生活」をされている中で「連絡が来てから」どのように行動するかもその一つです。
あまり事前に構えられることなく過ごして頂ければと思います。

○ コドモンでの配信35分後にまだですか？の電話がきました。職場から迎えに行くのですぐには着きません。園には申し訳ないのですが、その点、考慮していただきたいです。

→ ありがとうございます。30分経過後の電話連絡は決して保護者のみなさまを責めたり焦らせたりする目的で行っている訳ではありません。お子さんを不安にさせることのないよう、その時点であとどのくらいで到着されるかおおよその目安とするためのものです。ご理解いただければと思います。

○ 平日に訓練を実施された場合、保育が必要な状態で保育園に預けているにも関わらず、訓練で仕事を休むというのはなかなか保護者に対して配慮がない気がしています。小学校でもこのような訓練がありますが、あくまでも、小学校などは、自主登下校をしているため、保護者が迎えに行くケースを訓練する必要があるかもしれませんが、保育園はそもそもお迎えに向かいますので、実際に即した訓練も重要ですが、要領の確認等を行うだけでも、効果はあるのかと感じています。また、実際に動いてもらい訓練を行いたい場合は、土日等で行うのも一つかなと思います。

→ 就労支援施設である本園がこのような訓練を行う場合、保護者のみなさまに多大なご負担をおかけすることになるのは大変申しわけなく思います。しかしながら近年の大雨による浸水災害の状況を鑑みるに、実効性のある訓練を行うことは必要不可欠であると考えます。また小中学校のように代休日
を設けることのできないこども園では、土日に実施することも困難です。現状としては平日に現在のやり方で行うことがベターであると考えています。

○ 訓練について、他の園では実施していないというところもあるみたいです。ふたば保育園の中で、実施について検討されて、するかしないかを決定されていると思いますが、保護者の意向もできれば聞いてもらえれば、助かります。

→ 保護者への引き渡しを想定した避難訓練は、国が発行する認定こども園教育・保育要領でも実施するよう位置づけられています。まだ実施していない園があるとしたら、その園は法を守っていないこと
になります。それだけでなく、命にかかわることであるため、要望によって「やる・やらない」を決める性質のものでもないと思っています。実施の方法については、よりご負担のないようにこれ
からも工夫を続けていきたいと思いますが、実施そのものについてはご理解をいただければと思います。

○ 訓練の目的の中に、連絡から引き取りまでの時間を測定されてあると思いますが、そこはあくまでも、実災害があった際は、保育園に預けている子供以外の兄弟に対しての対応、交通の状況等、様々な要因で今回計測された時間より大きなズレがあると思います。引き取りまでの時間把握より、駐車場はどこから入って、園にはどこから入って、どういう経路で引き渡しを受けて、どう退出するのかという要領を理解することの方が、まずは大事なかなと感じました。

→ ありがとうございます。今回発令から引き取りまでの時間を計りましたのは、あくまでも平常時にどのくらいの時間で来られるのが可能かを確認するものです。ご指摘のように災害時はこの時間よりも2倍、3倍の時間がかかることが予想されますので、様々な準備を行うための目安の時間と考えています。また、引き渡しの要領につきましても、頭で理解していても実際にやってみるとうまくいかないなど、想定と違うことも考えられます。そのため実際に訓練を行うことは必要と考えています。